



令和6年度 一関市立厳美小学校 学校経営グランドデザイン

学校教育目標 知性を磨き、情操を豊かにし、健康でたくましく生きる子どもの育成

教育目標	知性を磨く子ども	情操を豊かにする子ども	健康でたくましい子ども
	進んで勉強する子ども(知)	生き生きとして思いやりのある子ども(徳)	丈夫でたくましい子ども(体)
やす児童像	○主体的に粘り強く課題解決に取り組む子ども ○伝え合い深め合い、学びを調整する子ども ○家庭学習や読書に進んで取り組む子ども	○なかよく助け合って生活できる子ども ○進んでかかわろうとする子ども ○元気にあいさつする子ども	○めあてをもって心と体をきたえる子ども ○基本的生活習慣ときまりが身に付いている子ども ○自他の命や体を大切にする子ども
重点	考え方伝え合い、学びを深め、わかる授業づくり	よさを認め、協力し合える集団づくり	目標をもち、努力を続ける体力づくり
改善の手立て	①考え方広げ深め、わかる授業の展開 ・付けたい力を明確にした授業づくり ・対話的活動を重視した授業実践 ・振り返りによる自己評価と改善 ②学習内容の定着を図る取組 ・諸調査結果の積極的活用 ・家庭学習の内容の充実と習慣化 ③読書指導の充実	①お互いを認め、協力し合える学級づくり ・個々のよさや違いを認め合う活動 ・ふわふわ言葉や感謝の言葉の奨励 ②自主的な児童会活動の推進 ・リーダーの育成と児童会活動の工夫 ・ふれあいを大切にした縦割り班活動 ③心が通い合うあいさつの推進 ・あいさつ運動の工夫	①年間を通した体力づくり ・目標をもたせたレク運動の充実 ・60運動の推進 ②体育の授業の充実 ・体力テスト結果の活用 ・実態に合わせた継続的な取組の工夫 ③安全指導の充実と感染症予防 ・きまりを守る態度の育成

まなびフェスト・しつけフェスト

学校	・学習がわかる子どもをめざします。 (低学年 90%以上 高学年 80%以上) ・タブレットによる復習や授業と結びつけた家庭学習に取り組めます。 ・年間3回、「学力向上月間」を設け、学習内容の定着・強化を図ります。 ・年間読書目標冊数の全員達成をめざします。 (低学年100冊 中学年 70 冊 高学年 45 冊)	・ふわふわ言葉を奨励し、相手の気持ちを考えた言動に心がけさせます。 ・協力や思いやりの心を育てます。 ・係活動等に責任をもって取り組めます。 ・気持ちのよいあいさつや返事ができるようにします。	・レク運動(マラソン・なわとび)・外遊び・徒歩通学を奨励し、体力づくりを図ります。 ・60プラスプロジェクトを推進し、運動・生活・食習慣の改善を目指します。 ・体育の授業を通して、体力向上を図ります。 ・「厳美っ子の一日」をもとにきまりを守り、安全に生活する大切さを理解させます。 ・感染症予防対策を徹底します。
家庭	・学習するための習慣形成(家庭学習・学習準備)に努めます。 ※家庭学習時間のめやす 低学年30分 中学年40分 高学年50分 ・テレビを消して家庭学習に取り組めます。 (ノーメディアタイムの取組) ・読書習慣の形成に努めます。(週末読書)	・がんばったことを認め、優しく励めます。 ・毎日、仕事(お手伝い)に取り組めます。 ・進んで気持ちのよいあいさつと返事ができるようにします。	・めあてに向かって体力づくりを継続できるよう、励めます。 ・健康に暮らすための習慣形成に努めます。(早寝・早起き・朝ごはん・歯みがき) ・社会生活のきまりについて教えます。 ・健康観察など子どもの健康状態を把握します。

教育活動の充実と改善に努める学校経営

◎厳美小の伝統
「あいさつ・歌声・読書」



児童理解をもとにした学級経営

厳美小学校

学校

地域

家庭

たんぽぽひまわり

6年

5年

4年

3年

2年

1年

令和6年度スローガン

みんなで高めるPOWER ~学力・協力・体力~

経営の重点

①家庭・地域との連携・協働	②学力向上の推進	③復興教育の推進	④心の教育の充実	⑤特別支援教育の充実	⑥健康・安全教育の推進
・地域とともにある学校づくり(学校運営支援協議会を生かした学校評価と改善) ・挨拶運動 ・「まなび・しつけフェスト」の活用 ・幼小中連携の推進 ・積極的な情報発信 ・「厳美スタディ」を通した郷土理解	・授業改善と指導力の向上 ・校内研究の充実 ・「主体的に学習に取り組む児童の育成」 ・各種調査結果の分析と活用 ・学力向上月間の取組の充実 ・家庭学習の充実 ・読書活動の推進 ・一人一台端末の活用	・防災教育や震災の教訓を伝える活動の充実 震災学習(5・6年) 「震災を考える集会」(全校) ・副読本の活用 ・ねらいを明確にした避難訓練の実施 ・学年の系統性を持たせた指導計画	・道徳の授業を要とした道徳教育の充実 ・いじめ防止対策基本方針に基づいた指導体制の充実 ・人とかかわる力や自己有用感を高めるための活動の充実 ・ふわふわ言葉の取組 ・情報モラル教育の推進 ・ボランティア教育の充実	・特別支援学級の教育課程の充実 ・多様なニーズに対応した指導及び支援体制の充実 ・保護者や関係機関と連携した支援体制の強化	・基礎体力の増進 60運動の推進 ・「厳美っ子の一日」の徹底 ・基本的生活習慣や衛生習慣の形成 ・命の授業 ・交通安全に対する実践力の育成